

群会議の話題

第404号

2018年12月7日発行
大田区西蒲田7-4-4 2F
東京土建大田支部
TEL 3731-5527
FAX 3735-1537
HP: <http://doken-ota.jp>
E-Mail: info@doken-ota.jp
©大田支部組織人員
12月1日現在4,721人

今月のテーマ

健康と土建国保を守る

健診・保健指導を受けよう

12月もあと半月余りとなりました。今年も暖冬との予測ですが、そうは言っても朝晩の冷え込みは厳しくなっています。くれぐれも風邪・インフルエンザ等にはご注意ください。

さて、私たちの命と健康を守る要となる土建国保ですが、その予算の半分は国や東京都からの補助金で成り立っています。土建国保の安定的な運営を守るため、今年度も国や都へのハガキ要請や、予算要求集会などに取り組んできました。

その結果、来年度の国保組合（土建国保を含む）への補助金は、国が2916億4千万円、都が51億1500万円を打ち出しました。どちらも今年度より総額では減少となっていますが、加入者が減少しているため、1人当たりの補助額では増額となっています。最終的な金額が確定するのは12月24日頃となるので、その動向を注視する必要があります。

この補助金の算定に当たって重要な要素の一つとなるのが、特定健診・保健指導（個別健康サポート）です。

特定健診・保健指導の目的は、病気の

早期発見・早期治療はもとより、成人病予備軍の方に生活指導を行ない、成人病患者にさせないことです。

健診の受診率は年々上がってきていますが、問題は保健指導です。健診により成人病予備軍であることが判明しても、そのまま放置しては成人病患者にまっしぐらです。医師や保健師などの専門家による生活指導を受けて、生活改善していかなければ、健診の本来の目的を果たせません。そして保健指導の実施率の低さが国や都でも問題視されており、補助金減額の原因になる可能性もあります。

組合の提携医療機関で受診された方で保健指導の対象者には、案内文書が届きます。本人の命と健康を守るためなのはもとより、土建国保を守るため、保健指導を受けましょう。また、あなたの周りで保健指導を受けるのをためらっている仲間がいましたら、ぜひ受けるように勧めてください。

また、健診の受診率も上がっていると見え、目標値には程遠いのが現状です。未受診者は早々に受診して下さい。

どけんカレンダー

(2018年12月9日～1月19日)

日	月	火	水	木	金	土
9	10	11	12	13	14	15
12月						
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
天皇誕生日	振替休日					
30	31	1	2	3	4	5
		元日				
年末・年始の事務所休業 (12/29 ~ 1/6)						
6	7	8	9	10	11	12
1月	仕事初め			建築相談会		
				分会執行委員会		
13	14	15	16	17	18	19
	成人の日					
			群会議			分会集約会議

◆当面の予定◆

★建築相談会(予約制)
日時1月10日(木)午後6時
受付 ハウスネットサンライズ店

☆新年・旗開き
日にち1月18日(金)
会場 池上会館・大集会室
時間 午後6時30分

★法律、税務相談会(予約制)
については、来年1月まで休止中です。休止期間中の相談は、南部法律、南部会計にて対応します。

※分会、群の会議日程は、地区により前後しますので必ず確認してください。

白抜きの日は業務休止